

委員会評価報告書

事業名	防災対策事業（令和6年度実施）				
担当課・室・係	総務課 防災対策係				
事業の目的	市民の生命及び財産を守るため、市民の防災意識の向上や防災訓練への参画を促しながら、防災関係機関と連携し、あらゆる災害に対応できる総合的な防災対策の充実を図ること。				
事業の概要	災害対策本部が設置される建物については72時間以上の非常用電源設備を要する、本庁舎の非常用電源用燃料タンクの更新工事を行った。防災行政無線通信施設の保守点検。県が告示した土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域63箇所をハザードマップに反映し、該当地区に配付。また、市HPのWeb版に掲載。防災訓練啓発事業、防災資機材・避難所整備事業を行った。11自主防災組織、5防災士会に補助金を交付した。				
事業結果に対する評価	A きわめて良好	<input checked="" type="checkbox"/> B 良 好	C おおむね適正	D 問題がある	E かなり問題
【問題点など】 ハード事業については適正に行われており良好。防災士増に積極的に取り組んでいるが、自治会によって防災に対する温度差がある。自助・共助・公助を発揮するためにもこれからも拡充することが求められている。					
事業の今後の方向性	1 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 2 継 続	3 改 善	4 縮 小	5 休 止・廃 止
【提言など】 防災庁の設立動向を注視し、市民の意識向上に向けた取組、防災士の役割をわかりやすく伝える必要があり、防災に必要な自助・共助を高めるため引き続き自主防災組織率の向上に取り組むべきである。「豊後大野市地域防災計画」には行政の関わる諸課題について網羅して提案しており、計画・実行・振り返り（PDCA）のサイクルで実のある計画として引き続き活用してほしい。					